研究の概要

【代表的な研究テーマ】

静岡大学現代教育研究所

防災教育に関わる理論的・実践的研究

「考える防災」の教材・授業開発 災害時要援護者向けの教育プログラム

Keyword: 防災教育、学校防災、地域防災、「防災道徳」、災害時要援護者

研究室に所属する学部学生・大学院生と共に防災教育に関する理論 および実践に関する共同研究を進めている。日本の学校教育における 防災教育は、これまで単発的な避難訓練に限定される傾向にあったが、 防災の日常化を図る目的で、災害時の思考力、判断力や行動力を養う ためのさまざまな防災教材を開発・提案し、普及を図っている。国内 外の防災・教育機関とも共同研究を進めており、地域や家庭における 防災力の向上を図るための教育開発・実践も手がけている。なかでも 災害時の判断力を養うために開発された「防災道徳」の教材は浜松市 の『防災ノート』に収録されるなど、全国130校以上で導入された実 績がある。また、災害時要援護者(高齢者、留学生、乳幼児、特別支 援学校の児童生徒)向けの防災教材開発にも力を入れている。



防災紙芝居の読み聞かせ



「考える防災」の授業実践

・特筆すべき研究ポイント:

東日本大震災以降、研究室の学生たちとともに進めてきた防災教育の教材・授業開発のプロジェクトは 全国的な注目を集めており、連携・協力機関はこれまでに180機関以上にのぼる。兵庫県等主催「1.17 防災未来賞」(ぼうさい甲子園)では2015年度から三年連続で「ぼうさい大賞」を受賞した。

研究室OBOGの多くは教職についており、卒業後も防 災教育の担い手として活躍している。JICAや日本赤十字 社との連携により国内外広域にわたる活動も展開してい る。



「1.17防災未来賞」授賞式

• 関連書籍等:

荒木寿友・藤井基貴編著『道徳教育』ミネルヴァ書房, 2019年. 『災害を乗り越えるための防災読本』京都大学学術出版会、2018年.



藤井 基貴 学術院教育学領域 学校教育系列 准教授

相談に応じられる関連分野

・子育て支援

・防災教育

・教員養成

- ・道徳教育 ・スポーツ倫理教育
 - ・青少年支援
- ・研究倫理
- SDGsに関わる教育

その他の社会連携活動

- ・文部科学省・中央教育審議会・専門委員(2011年10月~)
- ・静岡県教育委員会・道徳教育推進協議会・会長(2009年~)
- ・日本卓球協会・スポーツ医科学委員会・委員(2017年~)
- ·文部科学省事業委員会·研究倫理教育·専門委員(2018年~)
- ・内閣府「地域コアリーダープログラム(青少年分野)」ドイツ派遣団員(2016年度)等